



デジタルライフライン全国総合整備計画
ドローン航路整備地図（全国線）

2025年5月15日

ドローン航路整備地図（全国線）の概要

概要

ドローン航路整備地図は、ドローン航路の今後の全国展開について可視化を行った地図です。

本資料では、「デジタルライフライン全国総合整備計画」¹に基づき、政府が推進し、民間の航路運営者により整備される全国線のドローン航路を取り扱っています。また、日本全国を1枚で示した「全体版」、各エリア毎の「地域区分版」に分けて掲載しています。

なお、ドローン航路の整備方針については【資料7】ドローン航路ロードマップを御参照ください。

全国線ドローン航路に関する基本的な考え方²

① ドローン航路の全国線と地方線の考え方の導入

論点の背景と必要性

背景 ドローン航路は公益に資する取り組みであり、民間事業者が整備・運用し、サービスを提供するもの。

持続的なドローン航路の運用には、協同領域オペレーションを担う航路運営者のマネタイズを鑑み、地理的経済性が最も重要。特に物流運航をアンカーとする場合には、**地域の事業者を巻き込みながら、既存のモデルを含めた全体最適の物流ハブ＆スポーク戦略の中にドローン航路を埋め込む形での整備計画が必要。**

必要性 上記を踏まえ、自律的な全国展開のため、政府が推進する「全国線」とは別に地方自治体・民間事業者等が協同的に環境整備等を実施する「地方線」の考え方を導入する。

② 浜松モデルを参照した国管理の一級河川上空のドローン航路整備の進め方

今後短期的に国がドローン航路整備の推進を行う一級河川の想定（例）と進め方

地域	水系名（河川名）	延長（km）
北海道開発局	① 天竜川水系（間瀬別川）	河川あたり10km以上（総延長100km）
東北地方整備局	② 最上川水系（最上川上流）	
関東地方整備局	③ 荒川水系（越辺川）	
北陸地方整備局	④ 黒部川水系（黒部川）	
中部地方整備局	⑤ 天竜川水系（天竜川上流）	
近畿地方整備局	⑥ 由良川水系（由良川）	
中国地方整備局	⑦ 太田川水系（太田川）	
四国地方整備局	⑧ 仁淀川水系（仁淀川）	
九州地方整備局	⑨ 川内川水系（川内川、穂波川）	

進め方

- 本年度にかけて、全国の地方整備局所管の一級河川上空において、将来的な国管理一級河川すべてにおける河川監視・点検業務のドローンを用いた効率化・高度化を視野に実証を実施。
- これらの一級河川上空に整備するドローン航路について、ドローン航路運営者が地方自治体及び地域民間事業者等と協力し、浜松の先行モデルを参照しながら、ビジネスとして持続可能なユースケースの創出及びドローン航路の整備計画立案を行うための方法論について検討する。

1 デジタルライフライン全国総合整備計画 https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/digital_architecture/keikaku.pdf

2 第1回ドローン航路普及戦略WG事務局資料を参照 https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/digital_architecture/siryoudoronekouroWG.pdf

ドローン航路整備地図（全国線）の記載内容及び留意事項

記載内容

河川	■ 短期（24年度）	：浜松市 天竜川中流（約30km）
	■ 中期（～26年度）	：全国の1級河川直轄管理区間（約100km）
	■ 長期（27年度～）	：上記以外の一級河川直轄管理区間（約1万km）
送電線	■ 短期（24年度）	：秩父地域（約150km）
	■ 中期（～27年度※1）	：東京電力パワーグリッド株式会社、中国電力ネットワーク株式会社管区（約1万km）
	■ 長期（28年度～）	：上記以外の一般送配電事業者および電源開発株式会社の送電線（約3万km）

留意事項

- 本地図は、送電線位置に関する公開情報を元にIPA DADCが独自に作成したものです。
- ドローン航路が整備される場所は、**社会受容性、地理的安全性、地理的経済性**※2を踏まえドローン航路運営者の判断により決定されるものであり、**本地図に記載したすべての場所においてドローン航路が整備されるわけではありません。**
- 本地図に記載している送電線は、現時点において確認できる範囲でドローン航路が整備される可能性の低い人口集中地区を削除しています。また、海底ケーブル、トンネル、橋梁下、並びに一般送配電事業者、電源開発株式会社以外の送電事業者、特定送配電線事業者の送電線及び6万V以下の送電線を削除しています。（未削除線が存在する場合があります）
- 本地図に記載している河川上空のドローン航路の整備箇所については現時点の予定であり、今後変更の可能性があることに留意してください。
- 長期（27年度～）以降の河川は一級河川直轄管理区間のうち各水系の本川のみを記載しており、支川は記載していません。

※1 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。「デジタルライフライン全国総合整備計画 表3：各アーリーハーベストプロジェクトにおけるKPI 脚注10」より抜粋

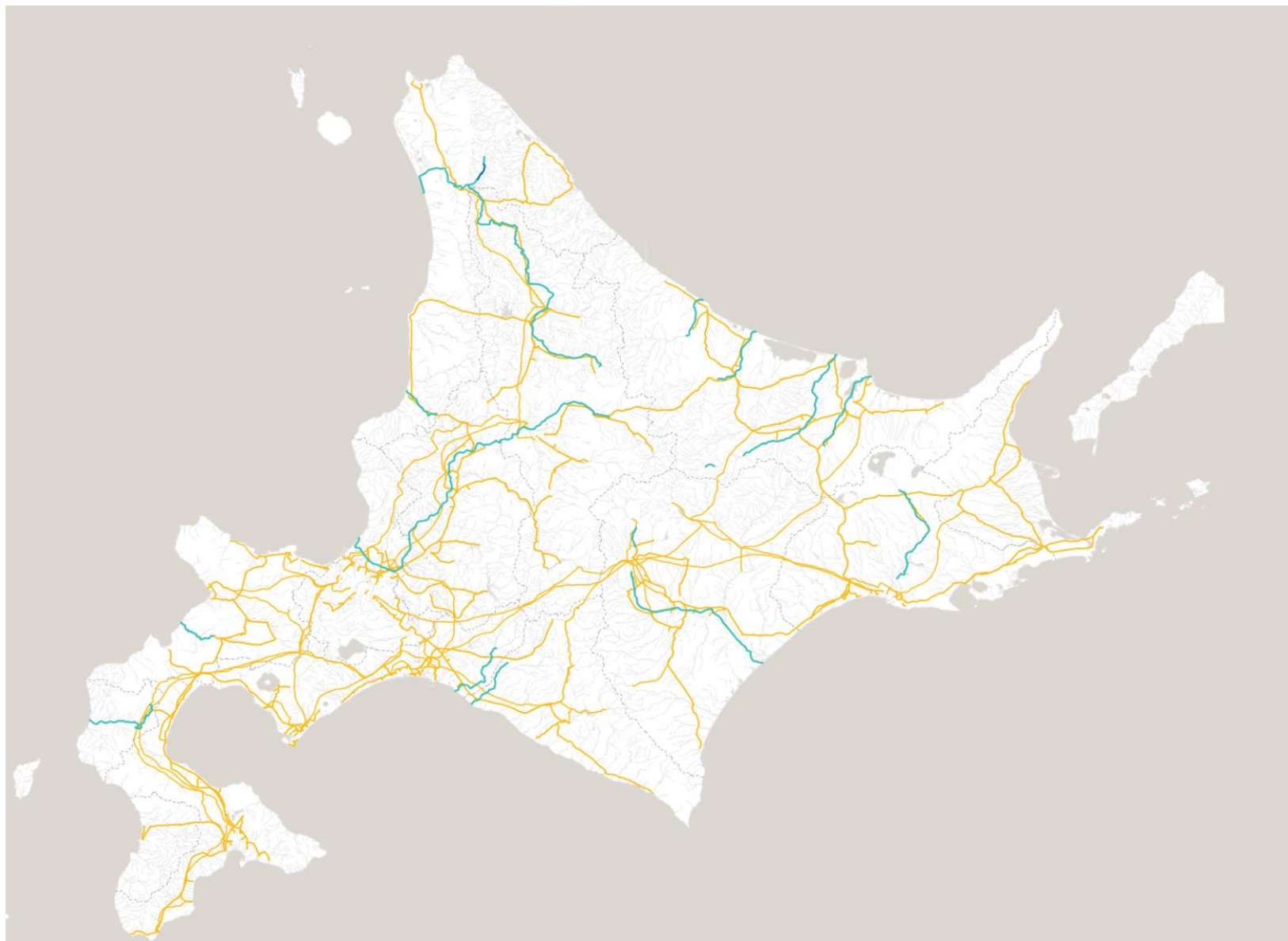
※2 「デジタルライフライン全国総合整備計画 5.2.4節（基本的な考え方）」（https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/digital_architecture/keikaku.pdf）に定義を記載

DIGITAL
LIFELINE



出典「地理院タイル（ベクトルタイル（https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/experimental_bvmap/{z}/{x}/{y}.pbf））」（国土地理院）及び関係省庁・有識者ヒアリングを基にDADCにて作成

地域区分版（北海道） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

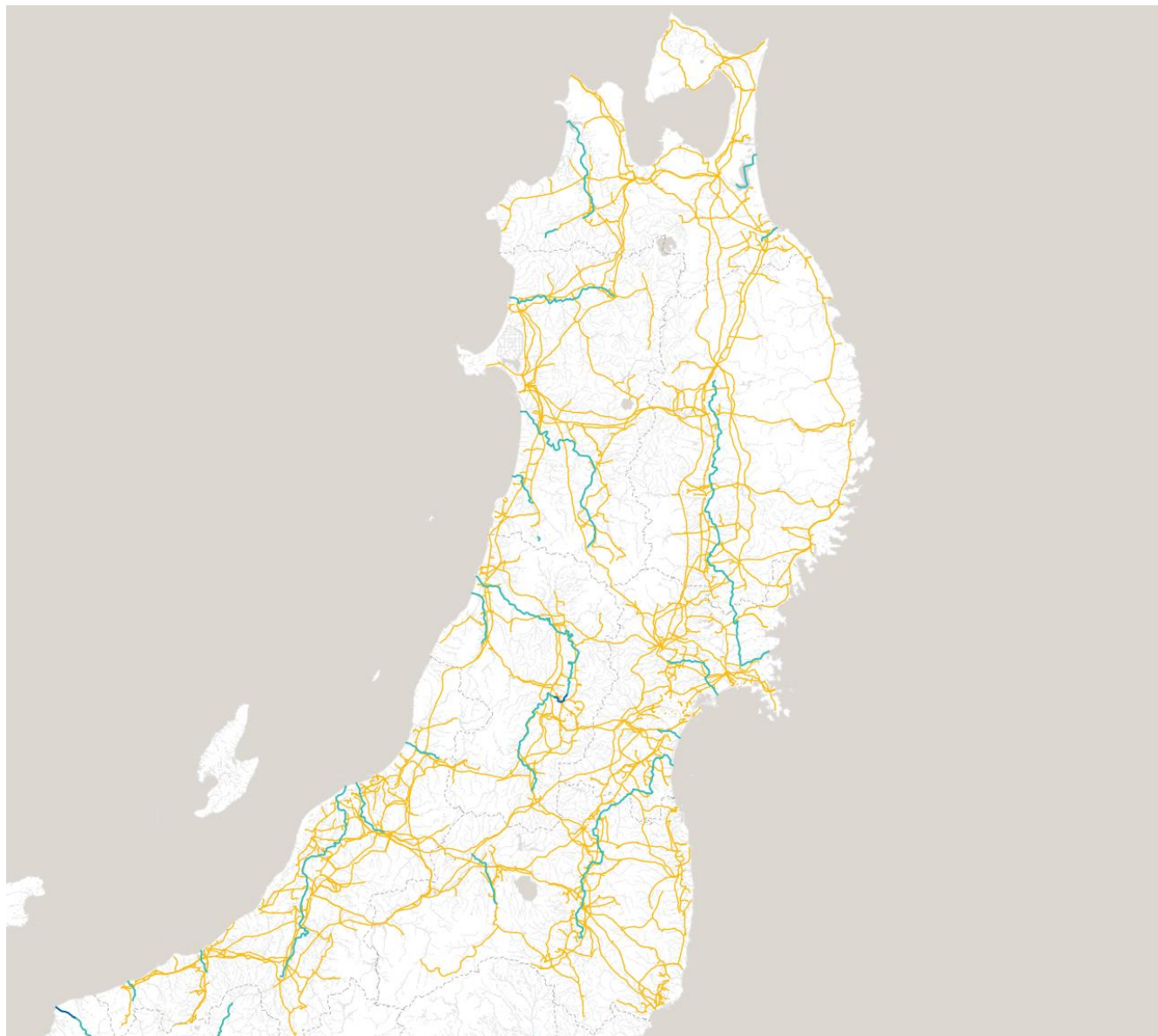


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（東北） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

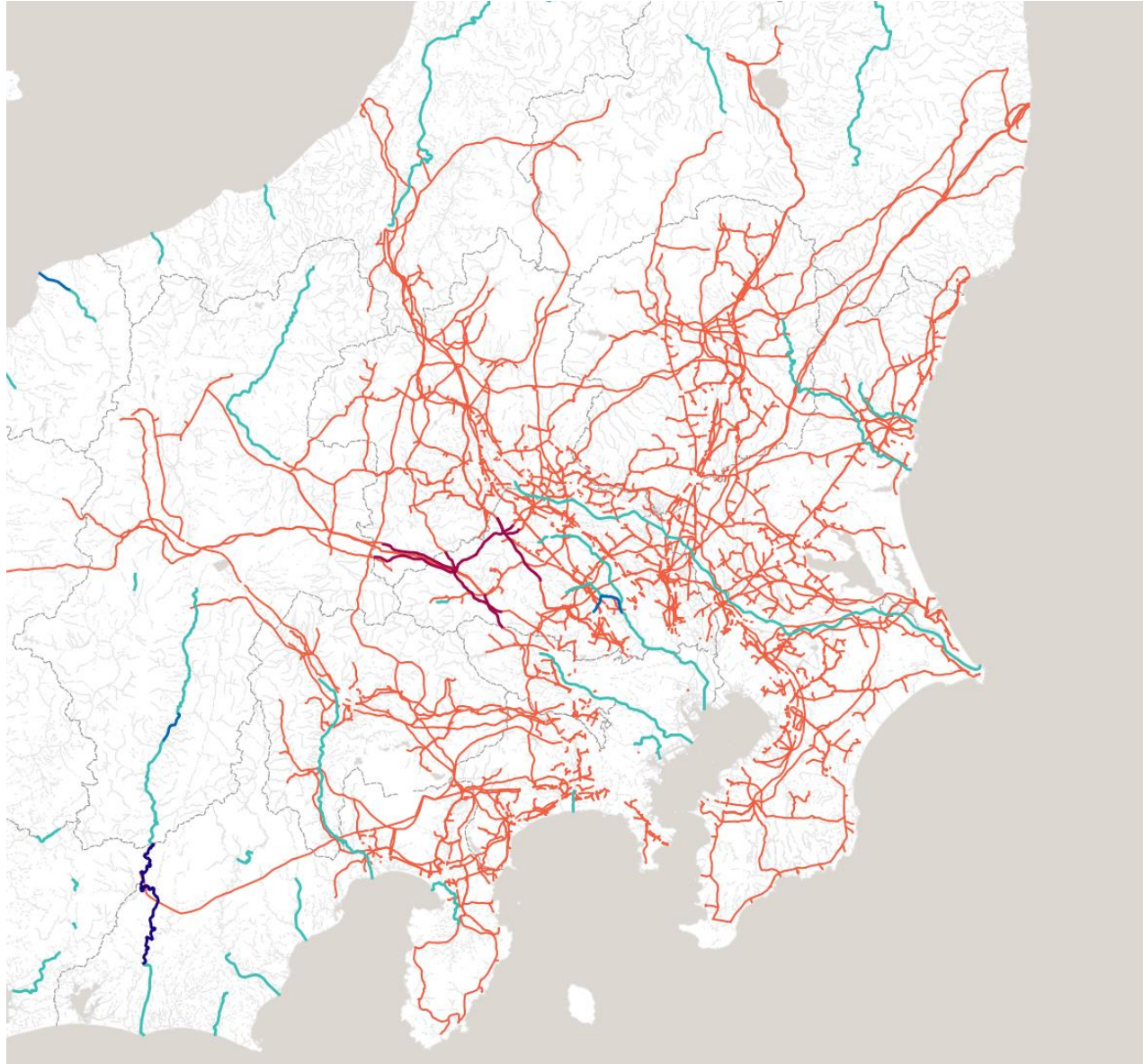


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（関東） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度*)

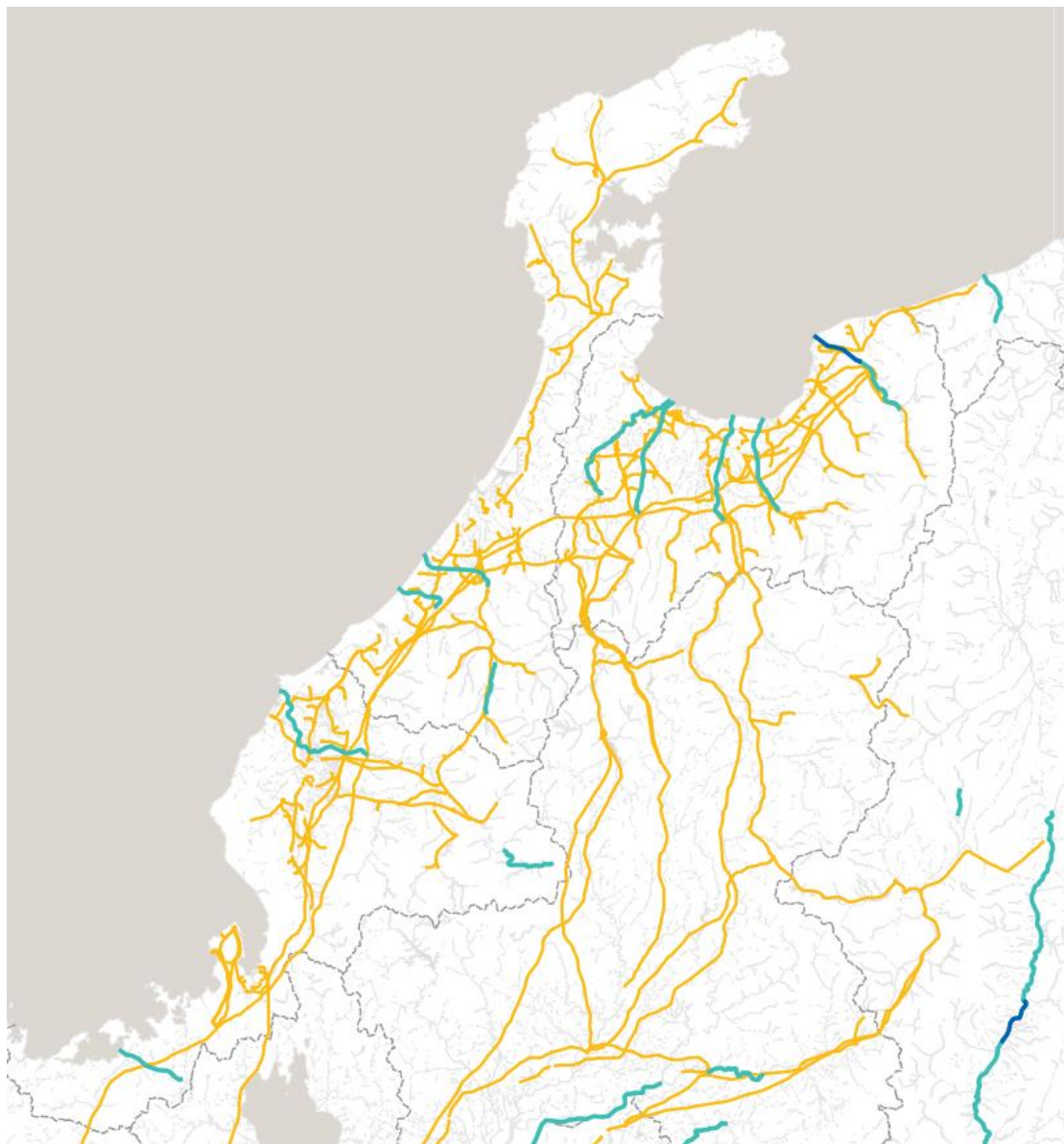


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（北陸） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度*)

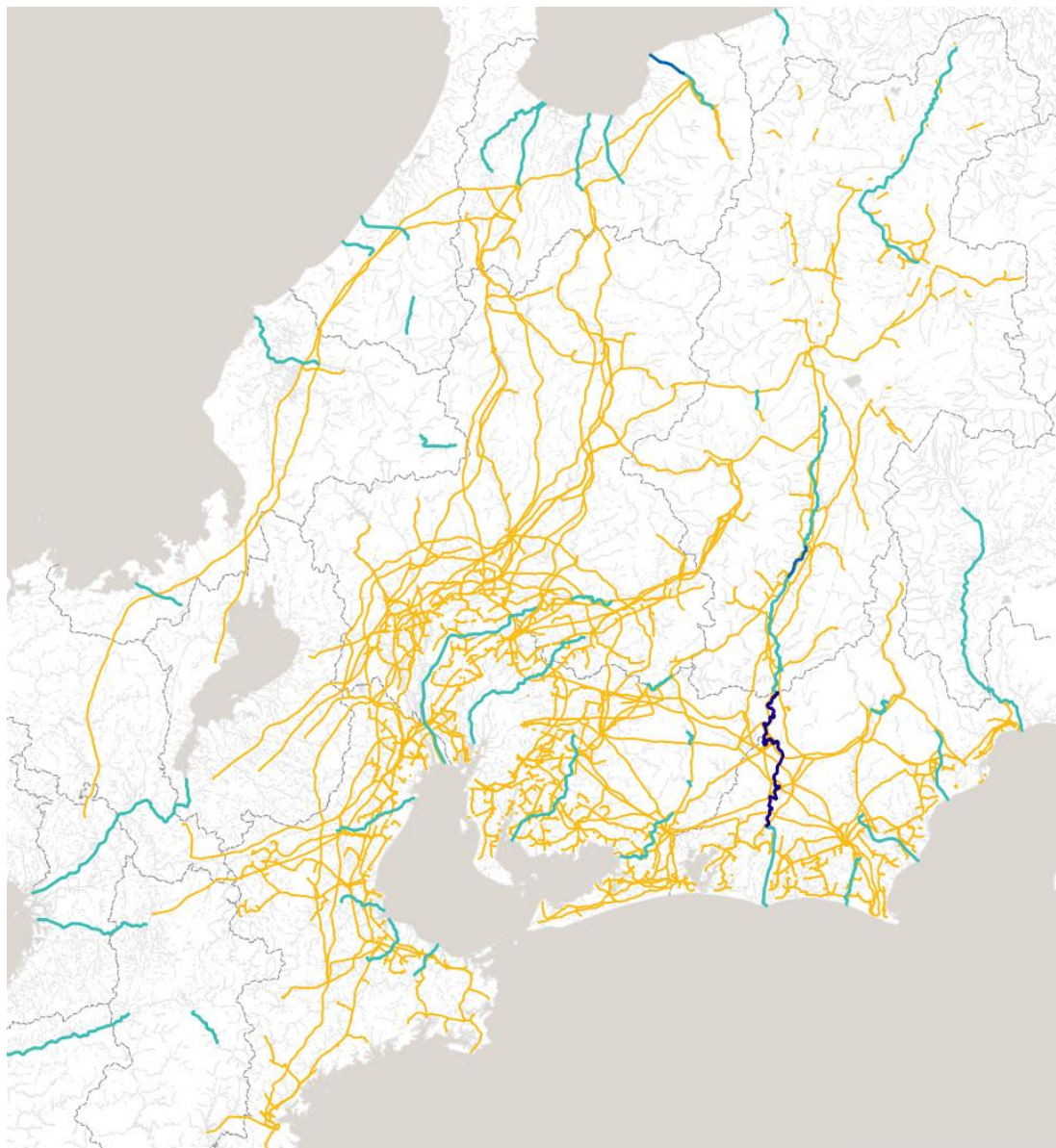


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（中部） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

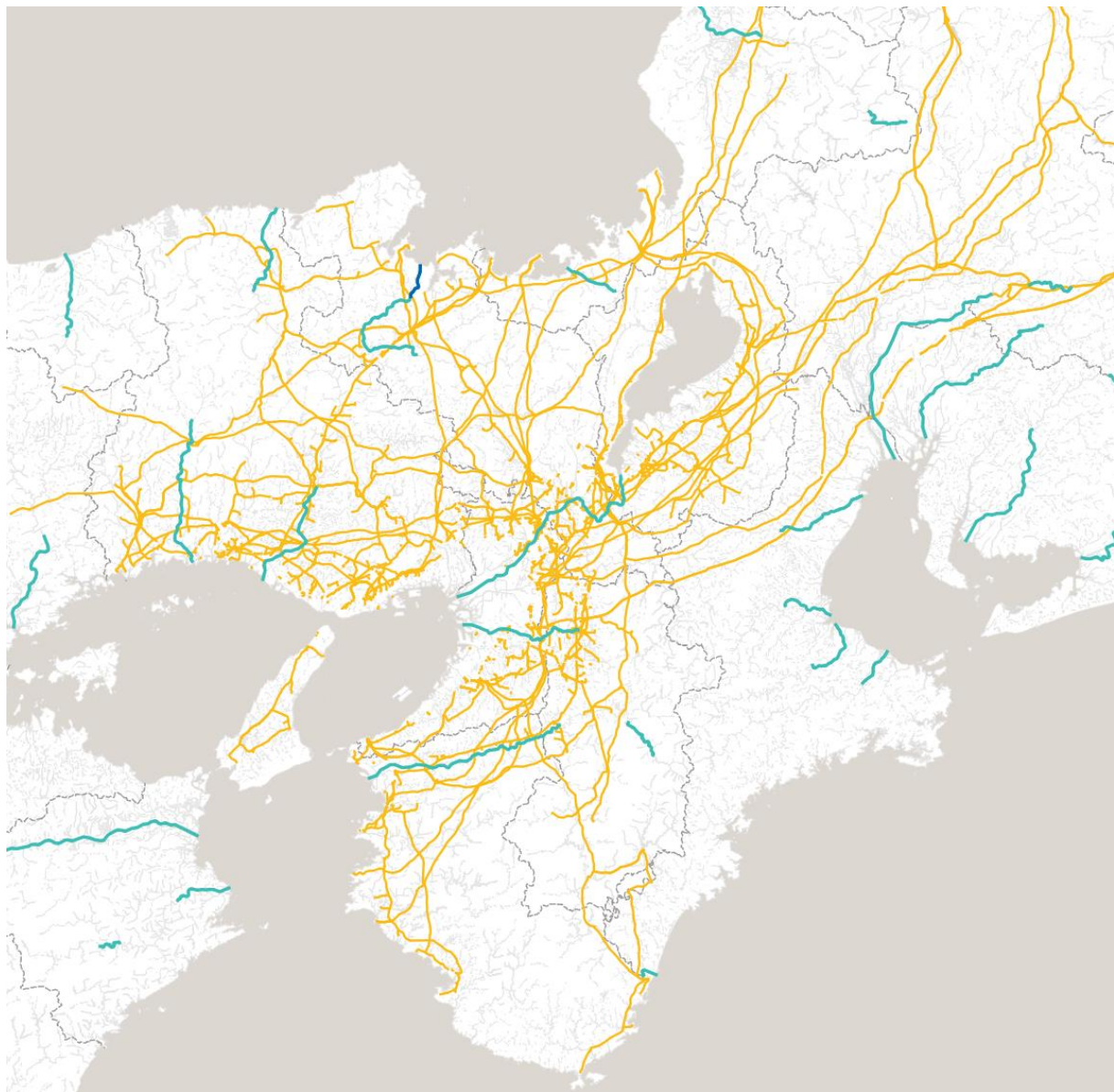


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（関西） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

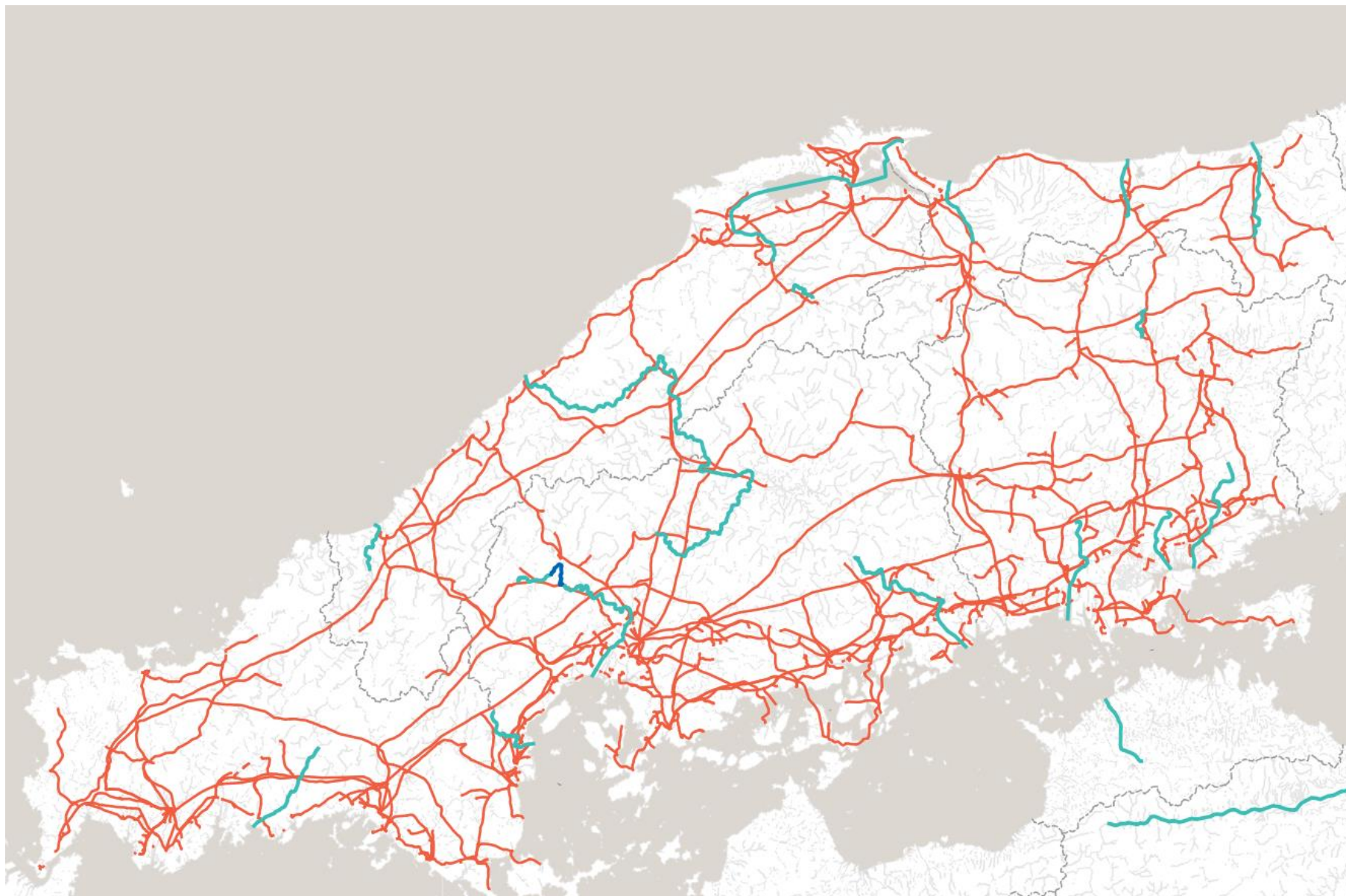


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（中国） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)



長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を
2027 年度を目途とする。

地域区分版（四国） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

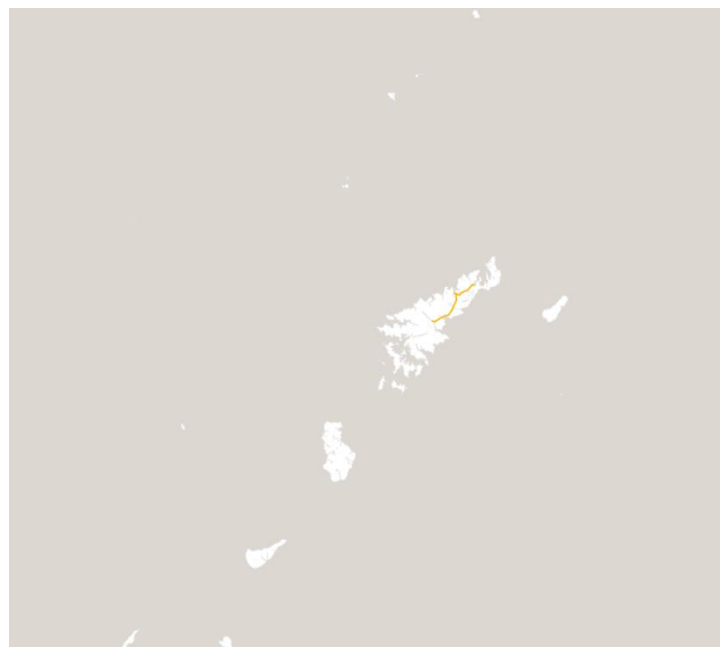
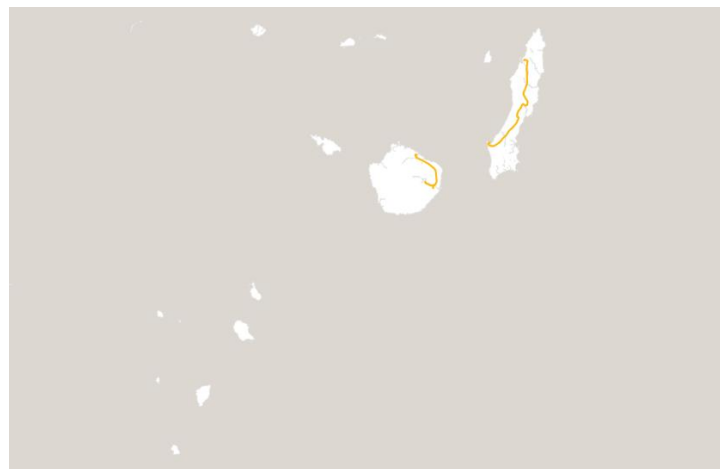
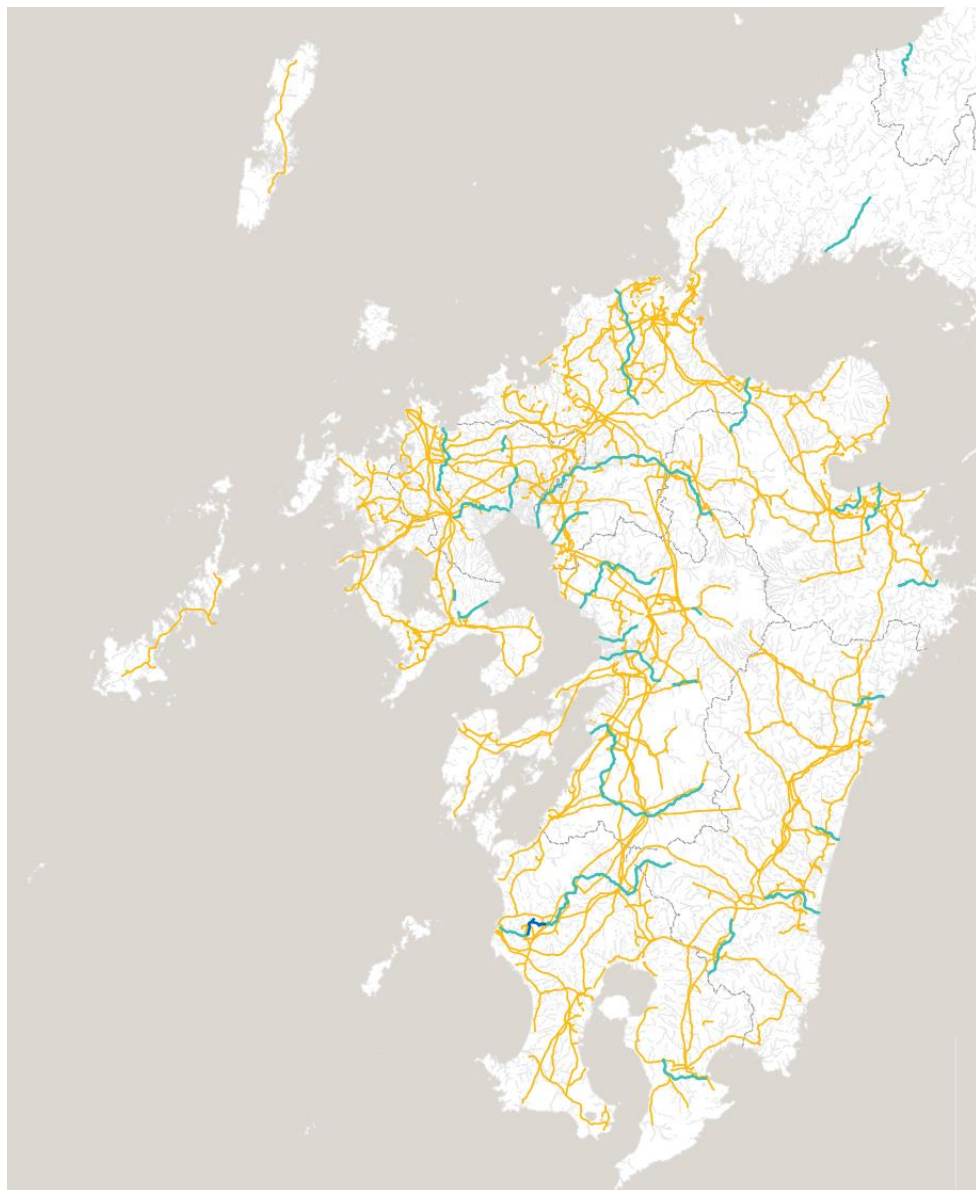


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（九州） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)

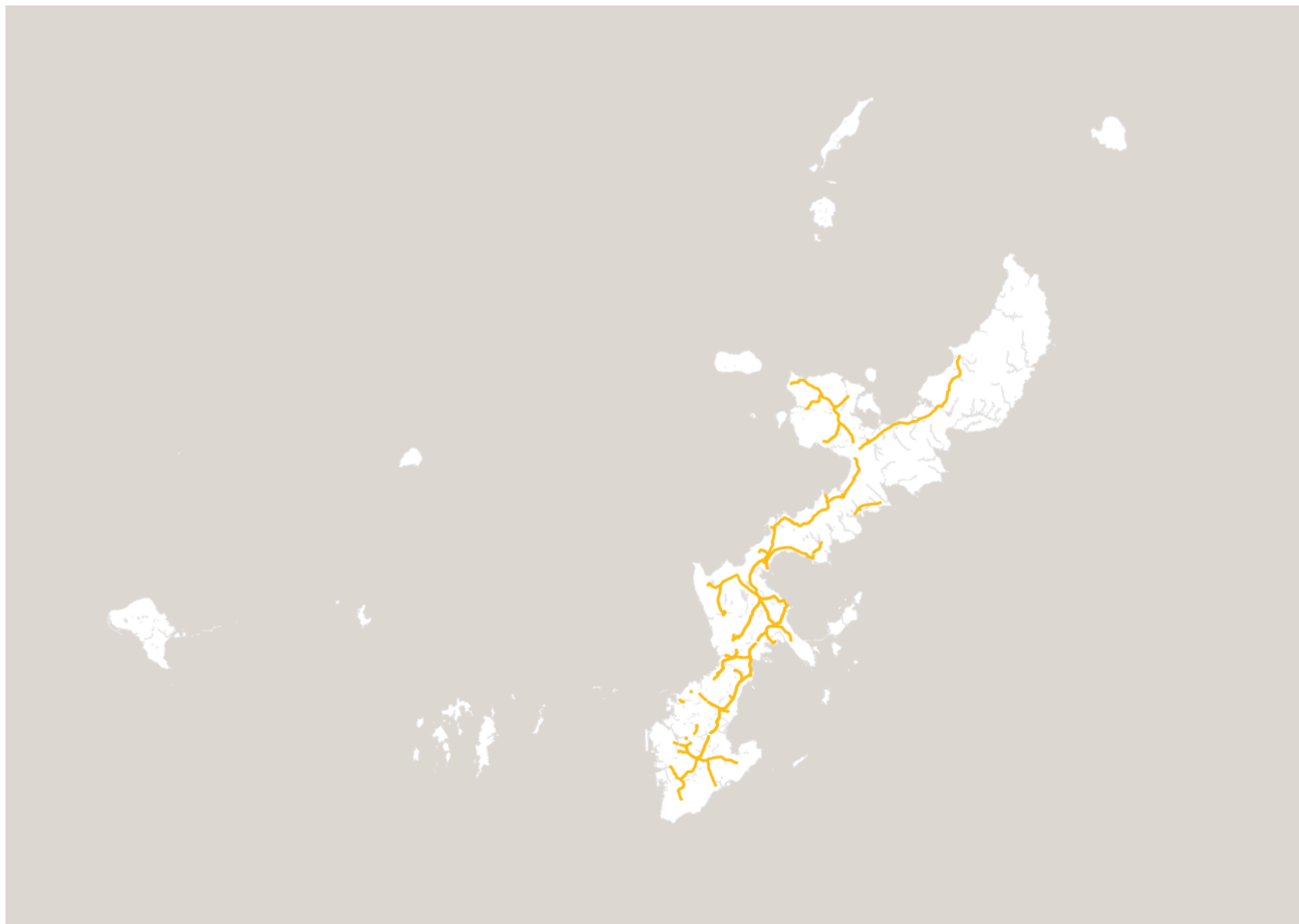


長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

地域区分版（沖縄） | ドローン航路整備地図（全国線）



凡例

送電線 河川

短期(24年度)



中期(~26年度※)



長期(27年度~)



※ 送電線については、中期の期限を2027年度を目途とする。

